

令和8年度 2年次 教科シラバス

教科	科目	単位数	学年次	集団
家庭	家庭基礎演習	2	2	文系d①

使用教科書	副教材等
「家庭基礎 自立・共生・創造」 (東京書籍)	教育図書 家庭科55デジタル+(plus)

科目の目標
人の一生と家族・福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識と技術を習得し、家庭生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育てる。

評価の観点とその趣旨	
① 知識・技能	基礎的知識や技術を理解できる。
② 思考・判断・表現	得た技術を適切に表現・発揮することができる。
③ 主体的に学習に取り組む態度	家庭生活全般に関心を持ち、得た知識や技術を活かそうとする。

評価方法
ワークシートの記述の点検、確認、分析 および 行動の観察、確認、分析 (小テスト、ワークシート、ポートフォリオやその他提出物等)

学習計画						
月	【単元名】	【使用教科書項目】	単元や題材など内容のまとめりごとの学習目標	評価の観点		
				①	②	③
4 5 6	衣生活をつくる	衣服の役割を考える	被服と健康について知り、考える。	○	○	
		被服を入手する	被服に使われる繊維の特徴を理解する。 糸と布の構造と特徴を理解する。	○	○	○
		被服を管理する	汚れの落ちる仕組みについて理解する。 アイロンのかけ方、衣服の保管方法について理解する。 被服製品の表示の読み方を知り、選ぶ力をつける。	○	○	
		これからの衣生活	衣服と人体の関係について理解する。 衣生活におけるエシカルな消費について考える。 不要になった被服を用いてリメイク品を作る。	○	○	○
7 9 10 11 12	食生活をつくる	食事と栄養・食品	五大栄養素と食品の特徴について知る。	○	○	
		生涯の健康を見通した食事計画	食品の摂取量の目安を知る。 一食分として、お弁当のメニューを考えることができる。	○	○	○
		食の文化と知恵	日本各地の郷土料理を知り、和食について学ぶ。	○	○	
		これからの食生活	食品ロスについて考え、調理実習を行う。 災害時の食事について調べ、調理実習を行う。	○	○	○
1	経済生活を営む	生涯の経済生活を見通す	求人票・給与明細の読み方を知る。 年末調整・確定申告の書類の書き方を知る。 一か月間の生活費のシミュレーションができる。 生命保険・損害保険について知る。	○	○	○

